

平成 29 年 7 月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

平成 29 年 7 月 27 日 (木)

開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 11 時 22 分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 上野委員 久本委員 大庭委員 荒牧委員 飯盛委員 今村委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

山口教育部長 本村学校教育担当部長 麻生教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 坂田生涯学習課長 古庄文化課長 橋間教育総務課副課長 西村保育幼稚園課副課長 松本教育総務課庶務係長

5 平成 29 年 6 月定例教育委員会の会議録承認について

[承認]

6 教育長の報告事項

- ・ 7 月に入り、台風 3 号や集中豪雨で想定できないような被害があった地域もあり、改めて自然の猛威を感じた。九州の真ん中あたりの福岡県の朝倉市、うきは市、朝倉郡東峰村、大分県日田市等が短時間の大雨で災害が発生している。早い復旧・復興を願っている。
- ・ 7 月初旬の台風・豪雨については小城市においても休校、休園、登校時間の変更などで対応した。危機管理において、情報収集、共有の大切さを感じた。想定が困難な事であっても適切な判断を持って対応しなければならない事を感じた。
- ・ 7 月の子どもたちの活動では、地区中体連や各種コンクールなどそれぞれの学校で活躍している。また、教員についても子どもたちの夢や目標の達成のために一生懸命に活動している。部活動のあり方については課題もあるが、子どもたちの輝く姿を今後も見ていきたい。
- ・ 7 月 1 日は初回の土曜授業。午後にはまちづくり小城主催の小城鍋島 400 年シンポジウム。小城の郷土史研究会会長の岩松要輔先生は「小城鍋島藩と祇園山挽」と題して講演され、改めて歴史的な背景を知ることが出来た。また、シンポジウムの中では小城中学校生徒会からの参加もあり、「県外の人たちにも小城のよさを発信してもらいたい」等の意見を聞き非常に頼もしく感じた。
- ・ 7 月 3 日市全体朝礼、経営戦略会議に参加。
- ・ 7 月 3 日市町教育長等人権・同和教育研修会。研修会の中で田川市の吉柳教育長の「知らないことが差別を生む」という言葉が非常に印象的であった。
- ・ 7 月 4 日台風 3 号接近に伴う臨時休校・休園。予定されていた砥川小学校の東部教育事務所学校訪問については 10 月 10 日に延期。
- ・ 7 月 6 日豪雨の対応で始業時間を変更。そのため芦刈観瀾校の市教育委員会訪問は延期。
- ・ 7 月 7 日小城市民図書館協議会、いじめ問題対策連絡協議会に参加。
- ・ 7 月 10 日推進本部会議。

- ・ 7月11日県教職員課学校訪問、晴田小学校、牛津小学校、三日月中学校を訪問。
- ・ 7月12日社会人権・同和教育推進者地区別研修会。佐賀市、多久市、小城市の推進者約90名が参加。
- ・ 7月12日事務事業貢献度研修会。
- ・ 7月13日県・市町教育長地区別意見交換会。その中でコミュニティ・スクール、夜間中学の設置、部活動の休養日、安全安心な学校給食の4つのテーマで意見交換を行った。
- ・ 7月14日小城市定例校長会。
- ・ 7月15日、16日は小城多久地区中学校総合体育大会。15日には教育委員さんにも小城市多久市の各会場で激励いただいた。
- ・ 7月21日地方創生総合戦略有識者会議。
- ・ 7月22日、23日小城祇園祭。701年目を迎えた。
- ・ 7月23日に第28回書聖中林梧竹翁顕彰席書大会が開催、約450名が参加し、中林梧竹翁顕彰会の皆様のご協力と、暑い中必死に書いている子どもたちの姿が印象的だった。
- ・ 7月24日小城市調理員研修会。
- ・ 7月25日歴史資料館協議会、芦刈町学校給食運営委員会、歯科校医さんとの保健連絡協議会。
- ・ 7月28日行政改革推進委員会。
- ・ 7月28日教育委員会評価委員会を午後6時30分に行う予定。
- ・ 7月29日牛津町綱引き大会、ムーンファンタジア in 三日月。29日、30日は佐賀県中学校総合体育大会、30日に中林梧竹翁の105回忌、小城市民体育大会が開催予定。

7 議 事

第1 報告事項

【報告第15号】

小城市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が提案理由説明

特定教育・保育、特別利用保育、特別利用教育、特定地域型保育、特別利用地域型保育、特定利用地域型保育及び特例保育に要する費用の額の算定に関する基準等の一部を改正する告示に伴い、教育標準時間認定子どもに係る施設型給付費等の標準価格のうち、国庫負担対象部分の算定に係る率が改正され、地方単独費用部分については市町村が定める必要があるため、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、ひとり親世帯等の特定教育・保育施設等利用者負担軽減を行うため、規則の一部を改正するもの。

1点目は施設型給付について、幼稚園や認定こども園の幼稚園部分の施設型給付の国の補助対象額の27.5%は県、市で負担する事となっていたものが改正により26.6%と若干の緩和。また、補助対象の部分については昨年度まで72.5%だったものが73.4%に対象部分が拡充されている。

2点目は保育料の保護者負担の軽減。新旧対照表のとおり引き下げとなっており、収入の少ない世帯、ひとり親世帯、在宅で障がい者や障がい児を抱える世帯についてはさらに軽減するような改正となっている。

以上施設型給付の負担割合変更と、保育料の軽減が大きな改正点となっている。

〔意見・質問〕

○B委員

対象者にとって助かる制度になっているか。

○保育幼稚園課長

子どもの貧困等問題になっている中、半額でも負担が大きいという意見もある。助かる制度になっている。

○B委員

滞納への影響は。

○保育幼稚園課長

負担軽減に伴い滞納世帯も減少すると考えている。

〔結果〕

了 承

8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

①平成 29 年度課題解決支援講座／佐賀県生涯学習センター事務統括

②SAGAアイスアカデミー／特定非営利活動法人鳳雛塾

③第 30 回小城市芦刈ムツゴロウロードレース大会

④2017 冬「小学生 能古島自然教室」&「小中学生九重山自然教室」／能古島青少年育成協会

⑤ライジングゼファーフクオカ杯 第 10 回がばいカップ in 佐賀／がばいカップ実行委員会

⑥講演「体内記憶を知ると子育てが楽しくなる」／株式会社 安永

⑦小城市創作フードフェスタ アイディアお弁当コンテスト／特定非営利活動法人 つなぎレンガ座

⑧第 8 回 芦刈町体育協会長杯ジュニアバレーボールクラブ交流大会／芦刈町少女バレーボール父兄後援会

⑨あしかりお月見会／小城市文化連盟 芦刈支部

以上 9 件を承認している。

〔意見・質問〕

○B委員

10 月 22 日が小城市芦刈ムツゴロウロードレース大会。小城市は一周駅伝や陸上クラブをはじめ走りたい人たちもいる。そのような中、牛津小学校の運動会もある。

○C委員

牛津小学校は大規模改修の影響でこの日程にならざるを得なかったと思う。

○教育長

学校行事と地域行事については連絡を密にとる必要はあると思う。学校行事も年度内に決めるので校長会等で確認をしながら地域行事に子どもたちも参加できるような形で盛り上げていく必要はあると考える。

〔結果〕

了 承

(2) 園訪問及び監査日程について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

別紙の内容で園訪問及び監査日程を予定している。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(3) 公民館空き室の夏休み期間中の利用について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

公民館では夏休み期間中、学習の場として空き室の開放を開始している。時間としては管理人もしくは職員がいる間は自由に学習が可能としている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

9 次回定例会教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 8月24日(木) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

○教育長

以降の議事に個人情報を含んだ案件もあるため、以後の議事は非公開としたいがどうか。
(委員異議なし)

○教育長

それでは以降の議事を非公開として進める。

10 議 事【非公開】

第1 報告事項

【報告第16号】

就学援助の認定について

〔了承〕

【報告第17号】

特別支援教育就学奨励費の認定について

〔了承〕

【報告第18号】

小城市小学校事案の経過報告について

〔了承〕